

平成24年度事業報告

本会は、平成24年4月1日に公益財団法人へ移行し、法令等に適合した組織体制、諸規定等を整備し、公益法人として適正な運営を図るとともに、県民の健康増進と体力向上による、豊かな活力に満ちた地域社会づくりに寄与するため、「競技力の向上」と「生涯スポーツの振興」を目指して次の事業を実施した。

競技力向上対策事業

1 競技スポーツ推進事業

山口国体で高まった競技水準を維持・向上させ、国体後においても、全国や世界で活躍する選手の継続的な育成を図るため、県内の優秀な指導者を積極的に活用するとともに、競技力の基盤を支える少年の強化と地域の特色を生かした競技スポーツの充実を図った。

山口県競技力向上対策委員会において、岐阜国体の目標を総合成績10位台とし、総合成績15位で目標を達成した。

(1) 手づくりアスリート育成事業

①競技団体の活動支援

国体を契機に整備された育成強化体制を活用し、ジュニア期からの計画的な選手育成・強化を図るとともに、本県の競技特性や競技団体の組織体制に応じて支援した。

◆40競技団体支援

②強化(育成)拠点校の支援

全国大会・国体等での活躍が期待される県内高校等の強化(育成)拠点校に対し、部活動の日常的な練習や外部指導者を派遣するなどの重点的な支援を行うとともに、中学校・高等学校の一貫した強化体制の構築を図った。

◆31競技39校66部指定

③トップスポーツクラブの活動支援

県内企業・大学・クラブをトップスポーツクラブとして強化指定し、活動を支援した。また、全国リーグ等への加盟を目指すスポーツクラブに対し、重点的な支援を行い、地域のスポーツ振興をリードするスポーツ人材を育成するとともに、その活動を通じて、地域住民のスポーツ意識の醸成を図った。

◆16競技18クラブ指定

(2) トップ指導者活用事業

競技水準の維持・向上及び指導者等の資質向上を目的として、全国から招へいたトップレベルの競技者・指導者を引き続き恒常的に確保するとともに、そうした人材を活用して競技スポーツ及び地域スポーツの普及促進に取り組んだ。

◆13名

(3) 山口県競技力向上対策委員会

山口国体の総合優勝の達成に向けて設置された山口県競技力向上対策本部の取組の成果を引き継ぐ新たな組織として「山口県競技力向上対策委員会」を設置し、競技スポーツの普及と競技力向上の推進を図った。

◆年3回開催(4月、11月、3月)

(4) 特殊用具等整備事業

練習競技用具、特殊用具・備品等の整備を支援した。

◆2競技支援(セーリング、自転車)

(5) スポーツ医・科学サポート事業

ジュニア選手の発掘・育成や、競技の特性や選手の成長・発達段階を踏まえたサポート体制の充実に取り組むとともに、日本スポーツ振興センター等との連携を図り、将来の有望選手を育成する「YAMAGUCHI ジュニアアスリートアカデミー」を実施した。

また、ドーピング防止教育・啓発事業を実施し、国体における薬物乱用・誤用の認識を高めるとともに、健全なスポーツ活動推進に努めた。

さらに、スポーツ医・科学の知識や情報の発信・活用を通して、県民の健康・体力の保持増進を図った。

◆ジュニアアスリートサポート

- ・16競技24団体35回実施

◆強化（育成）拠点校栄養サポート

- ・4校4競技

◆メンタルトレーニング巡回サポート

- ・8校9競技

◆タレント発掘・育成(YAMAGUCHI ジュニアアスリートアカデミー)

- ・レスリング、セーリング

◆スポーツ指導者講習会

- ・年2回

◆ドーピング防止教育・啓発

- ・ドーピング防止研修会（年2回）

◆情報配信サービス

- ・YNS Network（月1回程度）

2 国民体育大会派遣事業

(1) 第67回国民体育大会(第68回冬季大会)中国ブロック大会への選手団派遣

競技	期 日	場 所	参加人数
本大会 水泳他 31 競技	中心開催日 平成 24 年 8 月 16 日(木)～20 日(月)	広島県	6 9 4 名
冬季大会 アイスホッケー	冬季 平成 24 年 12 月 8 日(土)～9 日(日)	広島県	2 8 名

(2) 第67国民体育大会への選手団派遣

競技	期 日	場 所	参加人数
陸上他 37 競技 (会期前開催)水泳	平成 24 年 9 月 29 日(土)～10 月 9 日(火) 平成 24 年 9 月 13 日(木)～17 日(月)	岐阜県	4 5 5 名

(3) 第68回国民体育大会冬季大会への選手団派遣

競技	期 日	場 所	派遣人数
スケート・アイスホッケー	平成 25 年 1 月 26 日(土)～2 月 1 日(金)	東京都	1 7 名
ス キ ー	平成 25 年 2 月 16 日(土)～19 日(火)	秋田県	1 3 名

3 高校スポーツ奨励金制度の実施

県外優秀選手の県内高校への進学支援を目的に、奨励金制度を実施し、競技スポーツ活動の向上を図った。

- ◆11競技42名

総合的スポーツ振興事業

1 山口県体育大会開催事業

「やまぐち総合スポーツ大会」の一環として山口県体育大会を開催し、広く県民スポーツの普及振興を図った。

◆山口県体育大会

部 別	中心開催日	会場地	参加者数
スポーツ少年団	平成 24 年 9 月 23 日(日) * バレー、バスケット中止	7 市 1 町	3, 3 4 2 名
高等学校	平成 24 年 11 月 11 日(日)	9 市 2 町	1 0, 2 5 7 名
一 般	平成 24 年 11 月 4 日(日)	12 市 1 町	4, 8 5 5 名
ス キ ー	* 中止		
合 計			1 8, 4 5 4 名

2 地域スポーツ振興事業

(1) 地域スポーツ振興の一環として、本県で開催される伝統的な競技会や全国・中国大会レベル競技会に対して助成を行った。

- ・伝統的競技会：防府読売マラソン大会等 8 競技
- ・全国的競技会：全国大会 2 競技、中国大会 5 競技

(2) 地域スポーツの普及、振興を図ることを目的に、郡市体育協会等が主催する各種スポーツ事業に助成を行った。

- ・郡市体協等主催 1 1 事業
- ・山口きらら博記念公園関連イベント 1 競技

(3) 地域住民にスポーツ活動実践の場を提供しスポーツ活動の定着を目指すとともに、公認スポーツ指導者の地域における積極的な活用を図るため、各市町体育協会が実施するスポーツ教室に対して助成を行った。

- ・実 施 数：2 2 教室（7 市体協）

3 総合型地域スポーツクラブ育成支援事業

(1) 巡回支援・実技指導(クラブ、市町等)

クラブ育成アドバイザーを配置するとともに、三地域の各広域スポーツセンターに総合型スポーツコーディネーターを 4 名配置し、市町教育委員会、創設支援クラブ、設立済総合型クラブへの巡回調査・育成支援・実技指導を実施した。

東部広域 SC	中部広域 SC ①	中部広域 SC ②	西部広域 SC	クラブ育成 アドバイザー	合計
3 6	1 5 7	8 4	1 9 5	4 1	5 1 3

(2) 研修会等・スポーツ指導者等派遣

総合型クラブの啓発や普及、定着を図るために各種の研修会等を実施するとともに、各クラブ等の活動の充実を図るため、専門的な指導者・有識者等を派遣するスポーツ指導者等派遣事業を実施した。

◆ 会議・研修会開催

- ・企画運営委員会 2 回
- ・第 1 回育成連絡協議会 72 名（市町担当者 32 名、一般 40 名）
- ・第 2 回育成連絡協議会 61 名（市町担当者 28 名、一般 33 名）※県内 3 地域
- ・クラブマネジャー養成講習会 2 回 1 3 1 名(修了者 41 名)

◆ スポーツ指導者等派遣

- ・派遣団体 16 団体（派遣延べ回数 計 121 回）

(3) 総合型地域スポーツクラブフェスタ

クラブ間での交流を促進し、各クラブの活動の充実を図るため、総合型地域スポーツクラブフェスタを実施した。

- ・交流ソフトバレーボール大会 8チーム 計45名
- ・健康・体力づくり教室 50名
- ・クラブPRブース 9クラブ

4 青少年スポーツ育成事業

「一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを!」「スポーツを通じて青少年のからだところを育てる組織を地域社会の中に!」の理念の下に、本県スポーツ少年団組織の充実強化と団活動の活発化を図った。

(1) 登録促進事業

- ・団 数 886団
- ・指導者数 4,633名
- ・団員数 20,069名(加入率 小学生 25.46%)

(2) 指導者・リーダー養成及び研修事業

- ・認定員養成講習会兼スポーツリーダー養成講習会の開催
- ・各種研修会への派遣
- ・ジュニア・リーダースクールの開催

(3) 団活動の充実強化事業

- ・山口県体育大会スポーツ少年団の部の開催
- ・全国・中国ブロック交流大会への派遣

(4) 国際交流事業

- ・日独同時交流事業の派遣 指導者1名

(5) 顕彰事業

- ・山口県スポーツ少年団表彰 21団体・指導者17名
- ・日本スポーツ少年団表彰 1団体・指導者3名

(6) スポーツ少年団育成のための普及啓発事業

- ・「子ども遊び・スポーツ」推進事業 6市町実施

(7) 山口県スポーツ少年団創設50周年記念事業

◆記念式典の開催

期日：平成24年7月1日(山口県スポーツ少年団創設50周年記念日)

会場：山口市 セントコア山口

◆山口県スポーツ少年団交流大会の実施

期日：平成24年6月23日(日本スポーツ少年団創設50周年記念日)

会場：山口市 維新百年記念公園陸上競技場

◆スポーツ少年団将来構想策定

スポーツ少年団活動将来構想検討委員会、プロジェクト委員会を中心に山口県スポーツ少年団将来構想を策定し、山口県スポーツ少年団50年史の性格ももった記念誌を作成

5 国際スポーツ交流事業

国際交流の促進を図るため、市町体育協会が実施する事業に対し助成を行った。

また、日本体育協会が実施する日韓スポーツ交流事業・地域交流推進事業を受け、友好親善と地域のスポーツ振興を図った。

◆助成事業 1市3競技

実施団体：下関市—大韓民国釜山市(バレーボール・ソフトテニス・グラウンドゴルフ)

◆日韓スポーツ交流事業 1市3競技

実施団体：下関市—大韓民国釜山市(ヨット・ハンドボール・剣道)

6 スポーツ指導者養成・研修事業

(1) スポーツ指導者養成講習会の開催

地域においてスポーツ活動の基礎的な技術指導に当たる日本体育協会公認スポーツ指導者を養成するための講習会を開催した。

◆競技別指導者「指導員」養成講習会

実施競技	期間	受講者
軟式野球（独自開催）	11/17.18 ～ 11/24.25（4日）	66名
カヌー（独自開催）	11/10.11 ～ 11/24.25（4日）	8名

(2) スポーツ指導者研修会の開催

日本体育協会公認スポーツ指導者の資質向上を図るため、県スポーツ指導者協議会との共催で研修会を開催した。

◆中央研修会

期 日：平成24年7月7日（土）
場 所：山口市「パルトピアやまぐち」
参加者：106名

◆下関地域研修会

期 日：平成25年2月9日（土）
場 所：下関市「東亜大学」
参加者：66名

◆柳井地域研修会

期 日：平成25年2月16日（土）
場 所：柳井市「柳東文化会館」
参加者：42名

7 顕彰・広報事業

(1) 顕彰事業

永年にわたり本県スポーツの普及・振興に尽力された功労者の表彰を行った。

期 日：平成24年7月26日（木）
場 所：山口市「翠山荘」
受賞者：32名

(2) 広報事業

ホームページや広報誌により、本県スポーツの普及啓発を図った。

◆広報誌発行（2月）

山口きらら博記念公園管理運営事業

県民の多様なスポーツ活動を総合的に支援するスポーツ交流拠点として整備された「山口きらら博記念公園」において施設利用等（水泳プールを含む）の管理運営業務を行った。

また、県が主催するスポーツイベント開催に当たり、運営補助を行うとともに、県が主催するスポーツ教室では、受講者の指導に当たった。

財政基盤の確立事業

本協会の目的に沿った各種事業の推進に向けて、「チームやまぐち応援事業」の創設及び財政基盤の確立に努めた。

◆賛助会員 個人会員 305名
企業・その他団体 80団体